

学校運営協議会会議録

学校名 杉並区立馬橋小学校

記録者 狩野 かおり

開催日時	令和7年1月14日(火) 15時30分～16時30分
開催場所	馬橋小学校 家庭科室
出席者(委員)	馬場会長、津吹会長職務代理、榎本委員、金原委員、森川委員、 佐野委員、向笠委員、西野委員、狩野委員
出席者(学校)	小澤校長、志賀副校長
傍聴者人数	0人

会議内容(次第順)

【報告事項】(1) 会長挨拶：① 各種感染症の流行を鑑み、手指消毒剤の設置再開を希望する。② 働き方改革を進めつつも、学校行事等に関し、教員の意欲を尊重する対応を検討してほしい。③ 同窓会による山桜の世話(1/29)を周知したい。

(2) 校長より：① 教育調査の回答率が低下している。② インフルエンザ感染の報告は今年まだ届いていないが、予防と蔓延防止に尽力してゆく。空調設備は24時間稼働しているが、水道設備が十分ではない。

(3) 学校評価について：杉並区教育調査の結果(暫定)報告。昨年度からの変化が顕著な四項目についてその理由を分析。

【協議事項】

主な意見

【報告事項】

(3) 教育調査について

・回答率が減少した(約300名→約200名)理由は？

→ ① 調査媒体が紙からオンラインに切り替えられたため ② テトルの配信件数が増加し、埋没した

③ 質問項目の内容が区の施策に即しているため、保護者には理解・回答しづらい

・いじめ対策については学校の取り組みが保護者に高く評価されている。道徳授業公開講座への感想も良好。

・(回答選択肢のうち)「まったく思わない」を選ぶのは、具体的に問題を感じているしるしで、発するのに勇気の要る声と思われる。これが顕著に減少していることは、もっと評価されるべきではないか。

・保護者は担任教師との関わりを求めているのではないか。現在、担任の交替は一年毎なので、年三回の保護者会のみでは、教師の人となりがかかる前に年度が終わってしまう。保護者会を教師と保護者との関係づくりに活用してほしい。働き方改革、PTA活動の合理化の波で、茶話会なども休止中だが、馬橋小の良さを活かし、無理のない形で再開してゆくことが望まれる。

・授業時間数を維持しつつ、冬休みの開始日を前倒したところ、予想外の好評を博した。インフルエンザのピークを迎える前に休みに入ったことで学級閉鎖を回避できた、帰省ラッシュに先んじて里帰りできた、等。

次回の会議日程

日時	令和7年2月7日(金) 15時30分～16時30分
会場	馬橋小学校 家庭科室